

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 OKプラネット荻窪

公表日 令和 7年 3月 12日

利用児童数 令和 6年 12月 18日時点 7名 回収率 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	5	0	0	1	楽しく取り組ませてもらっており、大変ありがたいです。訪問支援に使用する教材の存在を知らなかった。	訪問支援用の教具教材は用意しておらず、園の環境でできることを一緒に考えるという視点で、園の教材を使って、または先生が準備できるものを提案させていただいています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	6	0	0	0	整えられていると思う。	今後もプライバシーに配慮して対応します。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	6	0	0	0		今後も利用検討時および契約時の丁寧な説明を心がけます。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4	2	0	0	こどもの体調や通院予定と保育園の状況から、中々予定通りには進まないが、対応してもらえていると思う。	頻度や時間は、園でのこどもの状態に合わせて検討・決定し、保護者にも次回の訪問について理由を含め、ご報告させていただいております。その際、保護者の意向もはっきり聞くようにしていきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	6	0	0	0	成長と一緒に喜んでいただけ励みになります。	維持できるよう努めます。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5	1	0	0		保護者に丁寧に説明していきたいと思っています。また、訪問支援員の専門性を高めるための取り組みを推進します。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6	0	0	0		今後も継続できるよう努めます。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	1	0	2		訪問先や担当者の意向を含め、支援計画の説明をするよう心がけます。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	1		ガイドラインの詳細な説明を行っていませんが、契約書にガイドラインにそった支援内容を設定する旨記載されており、実践しております。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	1	0	1		支援計画の目標に対する支援や状態について丁寧に説明を行うよう努めます。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	5	0	0	1		常に心掛けて支援を行うようにしています。
保護者 への 説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	0	0	1	あったかもしれませんが、忘れました	契約書の説明時にお伝えしています。ご不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	0	0		今後も継続します。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	6	0	0	0		児童発達支援事業でペアレント・トレーニングやペアレント・トレーニング、保護者会などを実施しています。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	6	0	0	0		今後も最善を尽くします。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	0	0	0		今後も最善を尽くします。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	0	0	0	話を聞いてくださる姿勢が大変ありがたいです。	今後も最善を尽くします。

明 等	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	0	今後も継続できるよう努めます。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	0	0	0	今後も継続できるよう努めます。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5	0	0	1	報告時に丁寧に説明していきたいと思います。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4	0	0	2	カンファレンスの内容について丁寧に説明していきたいと思いません。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	6	0	0	0	今後も継続できるよう努めます。
非 常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	1	児童発達支援事業とともにメールでお知らせしてHPやSNSを通して配信を行っています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	1	0	0	今後も十分留意して対応します。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5	0	0	1	緊急時は電話等で連絡を取り合っています。
満 足 度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0	訪問先の安全面の方針に従って支援を行うようにしています。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	6	0	0	0	今後も最善を尽くします。
	28	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	0	子供の成長にとって欠かせない施設です。 これからも支援に満足いただけるよう最善を尽くします。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 令和 7年 3月 12日

OKプラネット荻窪

利用児童数 令和 6年 12月 18日時点 7名 回収数 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも園で困っている事例に対して取り入れやすく、具体的な助言をいただきとても助かっています。</li> <li>・集団の人数の違いもあるので全て取り入れられるわけではありませんが、少人数の中での様子も聞く事が出来て、いつもと違った一面や同じところ、また少人数にした方がいい状況なども参考になりました。</li> <li>・年少時より連携させていただいているので、施設での様子や園の様子の情報共有出来て助かります。</li> <li>・非常に寄り添った形でのアドバイスをいただけるのと、実際保育の中で実践して頂けてくださったりするので、職員も理解しやすく参考になります</li> <li>・違った立場の方からアドバイスをいただけたので、保育の中で役に立った。</li> </ul>	今後も、先生方のご意見をお聞きしながら、現場での環境や活動内容などに合わせて、取り入れやすい形で支援できる方法を一緒に考えていきたいと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談をさせていただく機会が多かったです。</li> <li>・こちらの困り事を親身に聞いてくださり、アドバイスしていただいています。</li> <li>様々な視点でのアドバイスが頂けています。</li> <li>・とても為になりました。</li> </ul>	引き続き、訪問支援員の技能向上に向け努力していきたいと思えます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園での姿も参考に頂き相談を重ねることが出来ました</li> </ul>	誠実な対応を心がけたいと思えます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助言を実践してみることで子どもも落ち着いたり以前より活動に参加出来ることが増えました。</li> <li>・訪問していただき課題等話し合う中で同じ認識で子どもの見守り等進める事が出来ました。</li> <li>・連携が取れて成長を感じています。</li> <li>・全体での共有をさせていただいているため、職員のスキルアップにもつながっています。</li> </ul>	先生方が一緒に検討した内容について、新しいことにも積極的に取り組んでくださったことで、よりよい支援につながり、感謝しております。ご協力ありがとうございました。
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1、2カ月に1回訪問していただくことでその時の子どもの様子や職員の悩みを相談できるのでありがたいです。</li> <li>・次回の訪問日や保育園からもこんな姿を見て欲しい等相談できてよかったです</li> <li>・巡回後のカンファレンスでご丁寧に対応していただけました。</li> </ul>	今後も最善を尽くしていきたいと思えます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・お忙しい中、時間を作ってください毎回ありがとうございます。</li> <li>・支援児のその時の状態や成長を見ながら、アドバイスいただいたり共有して連携ができています。</li> <li>・今後ともよろしくお願いいたします。</li> <li>・回答が大変遅くなりまして申し訳ございません。</li> </ul>					皆様がお子さんの対応で忙しい中、訪問支援員を受け入れ、お話すお時間を作ってくださり、大変感謝しております。園でのこどもの様子を観察したり、先生方のお話を伺ったりする中で、新たな気付きがあり、役割分担をしながらこどもと保護者を支える事ができ、連携できることを心強く思っております。今後ともよろしくお願いいたします。	

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		OKプラネット荻窪		公表日		令和 7年 3月 12日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
		環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4	0	
2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、利用希望者が増えていくと思われるので、支援員の育成をしていく必要がある</li> <li>・利用者が増加傾向にあるが、対応できる職員と件数が限られているため、本事業に特化して対応できる職員を配置できるとよい</li> <li>・保育所等訪問支援のできる職員をもう一人増やしてほしいです</li> </ul>	近年、保護者や園からのニーズが高まっており、利用希望件数は増加傾向にあります。対応できる職員の育成強化や体制づくりをしていきたいと考えています。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所等訪問サービス提供実績票の他に、園訪問記録もつけていて、広く職員が見られる状態にしている。また、6ヶ月毎に評価を行い、目標設定と振り返りを行っている。</li> </ul>	引き続き、グループ活動のリーダーや個別指導担当者、特別支援プログラムの講師の記録を確認したり、直接意見を交わしながら、業務改善を進めます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園訪問フィードバックを必ず行い、保護者等の意向を把握する機会を設けている。</li> <li>・保護者向けの評価表は実施していないが、開始時、フィードバックやカンファレンスの際に、しっかりヒアリングや確認を行い、業務に反映させている。</li> </ul>	昨年、児童発達支援および保育所等訪問支援の園訪問をまとめて保護者へのアンケートを実施し、改善に向け職員間で共有しました。今後は、評価表のアンケートを実施し、保育所等訪問支援の業務改善につなげていきます。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見などがある場合は、児童発達管理責任者に相談したり、月1回のミーティングに盛り込み、話し合う機会を作ることができる。</li> <li>・毎月のミーティングで意見交換している。</li> </ul>	今後は、訪問支援員の定期ミーティングの実施を計画したいと思います。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者評価を実施していない。</li> </ul>	第三者評価については検討します。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の受講についての案内は多く、奨励されていると感じている。</li> </ul>	事業所全体として、引き続き、研修の案内を行ってまいります。	
	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の様子、担任の先生や保護者との面談だけでなく、児童発達支援のグループでの様子やOT,STの様子などもふまえて、子ども1人1人の課題を分析し、保育所等訪問支援計画を作成している。</li> <li>・現場(幼稚園・保育園)で実現可能である支援内容とすることに留意している。</li> </ul>	今後も、子どもと保護者、訪問先のニーズや課題を踏まえ、支援計画を作成し、コピーを訪問先にお渡しして共有します。	
適切な支援の提	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ建物内に、子どもの支援に関わる職員がいるため、情報共有をこまめに検討を行うことができている。</li> </ul>	今後も事前に職員間でしっかり情報共有を行います。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問時には、担任の先生や園長と毎回面談し、園や担任などの意向を可能な限り盛り込んでいる。</li> </ul>	今後も訪問先との連携を意識し、意向を踏まえた支援計画を作成します。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		今後も職員間で共有し、支援を行います。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に作業療法士や言語聴覚士によるアセスメントを受けてもらい、情報共有している。</li> <li>・療育を利用されているお子さんが対象なので、子どもの発達段階はその評価表を参考にしている。</li> </ul>	引き続き、児童発達支援で使用している発達段階の評価や各専門家によるアセスメント結果などを参考に確認してまいります。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		今後も継続します。	

供	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・11と同じ問い	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	・児童発達支援管理責任者と、グループリーダーと、保育所等訪問支援員がそれぞれ打合せを行い、連携して支援を行っている。	各訪問支援員に任せていますが、チームで情報共有し連携して支援を行うよう再確認したいと思います。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1		各訪問支援員に任せていますが、子どもを担当する職員と情報共有を行うことを徹底していきたいと思います。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	1		訪問支援員間で共通認識をもって支援を行えるように、対応を検討します。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0		今後も継続します。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		今後も継続します。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		今後も継続します。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2	・今後に向けて、整えていきたい。	児童発達支援において、必要に応じて他機関と連携しており、担当職員と訪問支援員とで情報共有を行うという体制をとっています。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・就学支援シート(すばる)を利用して、情報共有を行っている。 ・紙面にて情報の共有を図っている。	児童発達支援と連携して、就学時の移行支援を行います。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	1	・今後はもっと取り入れていきたい。	より良い方法を検討したいと思います。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	4		現在は参加していません。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		今後も継続します。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	・ペアレントプログラム、ペアレントトレーニング、父親講座を毎年行っている。	職員が参加できる機会を増やしていきたいと思います。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	1		契約時の説明は、基本的に児童発達支援管理責任者が行っています。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	1		事前に保護者および訪問先に事業の趣旨や実施する目的などをご理解いただいたうえで、サービスを開始しています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		今後も継続します。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0	・保護者に丁寧に説明をしながら提示して、同意を得ている。	今後も継続します。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・メールや電話で悩みなどを受けた時は、丁寧に適切な助言をしている。	今後も継続します。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	2	・保護者会を行っているが、きょうだい同士で交流する機会は設けていない。 ・保護者会は定期的に行い、保護者同士の交流の時間も設けている。	児童発達支援事業で保護者会など保護者同士が交流できる場を設けていますが、きょうだい同士で交流する場は提供していません。
33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		今後も迅速かつ誠実に対応していきたいと思います。	

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・定期的なお便りのみならず、頻繁にメールのやり取りをしている。HPも活用している。	児童発達支援事業とともにHPやSNSを通して配信を行っています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・個人のファイルなどは、鍵のついたロッカーに保管している。	今後も十分留意します。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のた	4	0		今後も丁寧な対応を心がけます。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	・訪問先の相談には真摯に向き合い、助言している。また、話しやすい雰囲気を作る努力をして意思疎通を目指す配慮をしている。	今後も真摯に向き合い、丁寧に対応していきたいと思います。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0		訪問先のスケジュールに合わせて実施しています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	・ご家族に連絡し、十分に共有できるような時間を取っていただくように努めている。	今後も丁寧な対応を心がけます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		今後も十分留意します。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	1	・どう助言したらいいかわからないことがある。	訪問支援員間で事例検討など相談・検討できる場を設けられるよう検討します。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニユ	1	3	・実施していない訓練がまだあるので、取り組んでいきたい 職員とはマニュアルを共有して訓練を行っているが、家族とは訓練していない。 ・当事業に特化しては行っておらず、児童発達支援事業の利用者が対象なので、そちらで実施している。	児童発達支援事業で実施しています。さらなる職員および保護者への周知を検討・実施します。訪問先においては、訪問先の対応に準じます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他	2	2	・今後取り組んでいきたい	児童発達支援事業とともに実施しています。訪問先では、施設の安全面の方針に従って支援を行うようにしています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策	3	1	・職員はKINTONE上に記載し合って、共有に努めている。	今後も継続します。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切	4	0	・研修は職員が交代で受講し、内容についてはKITONE上に記載し共有している。	今後も継続します。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、	3	1	・身体拘束を行うようになるようなお子さんは不在。	原則身体拘束は禁止、そのような事例もありません。子どものパニック時や自傷他害の危険があるときの対応については、都度話し合って、環境設定など対応を検討しています。